

夢や希望を見出し、未来をひらく15歳

令和4年度がスタートしました。入学式では、コロナウイルスへの対応をしておの開催で、事前の検温記録など、保護者の皆様にもたくさん御協力をいただき、本当にありがとうございました。また、春休みを無事に過ごし、大きなけが等もなく4月7日(木)のスタートを切れたことが、学校として何よりうれしかったことです。コロナに対しては、まだまだ予断を許しませんが、令和4年度もがんばっていきたいと思います。

タイトルの言葉が、令和4年度の周南中の学校教育目標です。入学式の式辞で校長が、次のような話をしました。

めざすのは、持続可能な社会の創り手

春の陽を浴びて、すべてのものが柔らかく明るく美しく見える素敵な日です。このような状態を「麗らか」といいます。中学校生活をスタートした日が麗らかで素敵な日であったことをぜひ、忘れないでください。

226名の新生の皆さん、御入学おめでとうございます。皆さんは、今日から晴れて周南たちばな学園周南中学校の生徒となりました。周南たちばな学園では、「夢や希望を見出し、未来をひらく子ども」を目標に小学校、中学校だけでなく地域の幼稚園、保育園、子ども園が一貫して教育活動を行っています。

中学校では、できるだけみなさんを子ども扱いしたくないと、「未来をひらく子ども」を「未来をひらく15歳」としました。

おそらく、小学校でも皆さんは、何が起こるか予測がとても難しい時代を生きていなくてはならないという話を聞いたのではないかと思います。SDGs に代表されるような、困難な課題がたくさんあります。その解決を自分ごととして考え、みなさん一人一人が持続可能な社会の創り手になることを周南たちばな学園は願っています。

予測ができない未来ですが、どんな変化が起こっても、どんな状況になっても、皆さんが持続可能な社会の創り手になるために、周南たちばな学園では3つの力を皆さんにつけようとしています。

「他者と協働する力」「主体的に行動する力」「自他を理解する力」の3つです。難しい言葉なので、小学校の先生方は皆さんに直接この言葉を使って説明することはなかったかもしれませんが、同じ思いで指導をしてくださっていました。「他者と協働する」とは、みんなで目標に向けて力を合わせる。「主体的に行動する」とは、何がより良いかを考え、自分から行動すること。「自他を理解する」とは、自分の良さや他の人の良さを知り、違いを大切にすること、です。

3年間でこの3つの力を伸ばし、卒業するときには、「自分には持続可能な社会の創り手としての力がある」と自信をもって周南たちばな学園を巣立ってほしいと願っています。少しずつでいいので、意識して、頑張りましょう。

新生の皆さん、今日から始まる三年間が皆さんにとってかけがえのない時間になることを期待し式辞といたします。

周南中学校長 柴田 禎弘

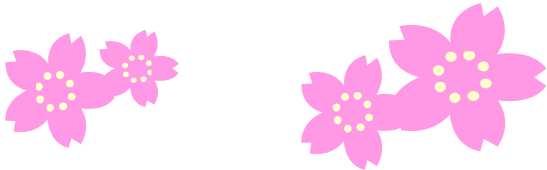
対面式(4/8)を実施しました！

生徒会メンバーが主体になって企画・運営し、1年生は体育館で、2・3年生はリモートで対面式を開催しました。“各学級からのメッセージ”では、各学級趣向を凝らした動画で中学校生活を紹介しました。1年生を飽きさせない工夫が盛りだくさんで、あっという間の1時間だったと思います。緊張した面持ちの1年生でしたが、表情も和らぎ、楽しい中学校生活のスタートを切れたのではないのでしょうか。

このような生徒主体の活動で、周南中が盛り上がっていく期待のもてる対面式になったと思います。



令和4年度 学 校 組 織



		1 年		2 年		3 年	
学年主任							
副主任							
学 年 付							
学級担任	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	9						
	10						
非常勤講師							
事務職員							
特別支援員 等							

<お願い>

- 本校では、部活動終了時刻1時間後から翌朝7時50分まで留守番電話となります。欠席連絡はHPからの連絡を主にしていますが、電話連絡の場合は7：50以降に保護者の方から御連絡ください。
- 下の電話番号から、各家庭へ連絡する場合があります。登録をお願いします。
※家庭からの連絡は、これまで通り学校の固定電話(48-6239)へお願いします。

1 年生用 070-8686-****

2 年生用 070-8686-****

3 年生用 070-8686-****

フリー(学年問わず) 070-8686-****

令和4年度 周南中学校の教育計画 **今年は、このように変わります**

「**自分には持続可能な社会の創り手となる力がある**」と胸を張って卒業していく生徒を目指します。そのために「**主体的**」「**自分で考える**」「**楽しい**」をキーワードとして意識し、教育計画を立てました。たくさんの工夫があるのですが、今回はそのうちの 3 つをご説明します。

1 休日に各家庭で「総合的な学習の時間」に取り組む日を設定しました

「主体的に探究する」「地域で学ぶ」「じっくり考えて自分の力でまとめる」ことをねらって、年間で3日間、次の休日に総合的な学習の時間を設定しました。

4月23日(土) 4月の体験活動のまとめのレポートづくり
9月17日(土) 5月以降の探究活動のまとめのレポートづくり
12月4日(日) 地域防災訓練への参加とその振り返りレポートづくり

【保護者の皆様へのお願い】

- ・申し訳ありませんが、基本的にこの日は御家族の予定を入れないでください。
(部活の大会等、やむをえない場合は、別の休日に行うことになります。)
- ・「総合的な学習の時間」として授業のカウントをします。必ずレポートを提出し、学校はそれを評価します。御承知ください。

2 朝読書(8:15～8:25)が、朝の活動に変わります

「より効果的に学ぶ」「より主体的に学習に取り組む」ことをねらい 8:15～8:25 の10分間で様々な活動を計画的に行います。(一部は教科の授業として扱います。)

〈活動例〉「生徒会や委員会の活動」「情報モラル教育」「読書」「読み聞かせ」
「タブレットを使った教科の小テスト」「心と体の健康指導」 など

【保護者の皆様へのお願い】

- ・学習評価や成績の記録に残る活動もあります。
8:15 には活動がスタートできるよう、ゆとりをもった登校を御指導ください。

3 平日の部活動が、週3日間になります (3年生引退後)

「時間を自分で管理し、やるべきことを自分で考える力～自立と自律～」をつけることをねらって、平日の部活動を週4日から週3日に変えます。(基本的に月、水が部活動なしです。)

【保護者の皆様へのお願い】

- ・部活動がない日の有意義な使い方について、アドバイスをお願いします。

その他、「**結絆(ゆうき)祭**」(生徒が自分たちで企画・運営する新しい体育大会)、自分たちで課題をとらえ、必要性を検討した「**新しい校則**」も今年変わったところです。「**たちばな祭**」も生徒がより主体的に取り組む合唱コンクールになるよう工夫します。

生徒が主体的に考え、より楽しい周南中を目指します。応援をお願いします。